

アスベストの状況

(1) 概要

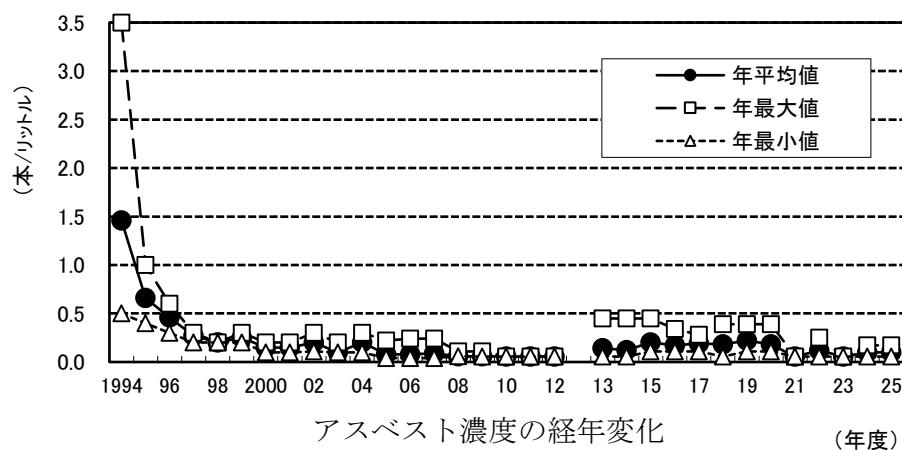
- 神戸市では、阪神淡路大震災後の1995年1月より、大気中のアスベスト濃度を測定しており、2012年度まではクリソタイル総繊維数濃度、2013年度以降は総繊維数濃度を測定している。

(2) 調査結果

- 一般大気環境中のアスベスト濃度の環境基準は設定されていないが、測定した全5地点で、一般の大気環境と同程度の石綿繊維数濃度（1本/L程度）を下回っていた。

2025年度の大気中のアスベスト濃度測定結果（単位：本/L）

測定地点	2026年2月
灘一般局（灘区）	0.056
兵庫南部一般局（兵庫区）	0.056
須磨一般局（須磨区）	0.11
西神一般局（西区）	0.17
北神八多一般局（北区）	0.11



【調査地点】

- ・1994年度：市内7ヶ所
- ・1995年度：市内8ヶ所
- ・1996年度：市内7ヶ所
- ・1997年度：市内6ヶ所
- ・1998～2004年度：市内2ヶ所
- ・2005～2018年度：市内9ヶ所
- ・2019～2023年度：市内10ヶ所
- ・2024～2025年度：市内5ヶ所

（注）・2021年度、2023年度は全て0.056本/L未満である。

・2012年度まではクリソタイル繊維数濃度、2013年度からは総繊維数濃度での経年変化を表示している。